

【高等部の学習の様子⑩】

6月13日（月）から始まった前期の現場実習が、先週6月24日（金）に無事に終わることができました。

地域の企業等で実習している生徒や校内で実習する生徒等、一人一人学ぶ場所は違いますが、それぞれ生徒が自身の自立と社会参加に向けて学びを深める様子が見られました。



紙すき班での実習日最後の振り返りの場面での言葉です。

○個人目標（紙すき600枚を859枚）は達成できました。それは、まわりでいろいろな仕事（ミキサー、ラミネートはがし、パック切り等）をしている人がいたからです。嬉しいです。

全体の目標（紙すき班で2000枚）も達成できました。個人目標達成より嬉しいです。みんなでやりきったからです。



この言葉の内容は、職業科1段階内容の思考力・判断力・表現力等で解説されている「意欲や見通しをもって取り組んだ結果や分担した役割を果たすことで得られた成果等を振り返り、自分の役割を果たすことや協力の仕方について考え、表現することができる。」という部分について、2週間の実習を通して、生徒の学びがたどり着いた瞬間でもありました。

この生徒は、振り返りを述べた後、充実感から涙を流し、私たちも感動をもらいました。

今、7月1日（金）の現場実習報告会に向けて、それぞれの生徒が学びを振り返り、次に生かそうと取り組んでいます！！